

# 危うい軍拡志向の政治

「いまのウクライナは明日の台湾」とのせりふに沖縄を  
はめ込むと、戦略的要衝マリ  
ウポリのように沖縄は壊滅す  
ることになろう。

米空軍は嘉手納基地に配備  
していたF15戦闘機を撤退さ  
せ、代わりにF22最新鋭機を  
本国からローテーション配備  
する。米軍は代替機調達まで  
の暫定措置というが、一部米  
メディアは「沖縄は生き残れ  
ない」ためのリスク回避策と  
報じた。

自衛隊も与那国、石垣、宮  
古、うるま市勝連に12式ミサ  
イルを配置する。12式は敵基



## 台湾有事と日本外交 ①

屋良朝博 (前衆院議員)

地を攻撃できる長射程化が予  
定されている。さらに沖縄市  
にも弾薬などの補給拠点を置  
く。米軍基地に加え、過密化  
する軍事拠点を敵対国は攻め  
つくすだろう。

米戦略国際問題研究所(C  
SIS)の台湾有事シミュレ  
ーションは、開戦時に9割の  
軍用機が地上で破壊されると  
予測。米本国から増派される  
戦闘機は滑走路の残骸を脇に  
片つけて着陸するが、即座に  
発進しなければ攻撃されると  
いう。

この絶望的なシナリオを前  
提に進む自公政権の安保改  
定、ミサイル配備は沖縄の様  
性が織り込まれているという  
ことだ。

与那国島や那覇市で行われ  
た防衛避難訓練には呆然とし

た。学校の机下に児童を隠し、  
公共施設に住民を集めること  
で敵の集中砲火を避けられる  
のだろうか。若者はこの有事  
のムードを真剣に見つめてほし  
い。自衛隊の人員構成はいび  
つで、一線で戦う兵士が少な  
い。政府は徴兵制の導入を否  
定するが国防が優先され個の  
意思は封殺されかねない。

いま優先すべき政策は敵基  
地攻撃なのか。岸田政権は増  
税を含め、防衛費を向こう5  
年間で43兆円に膨らませる方  
針だ。

ちなみに全国小中学生の給  
食費無償化に必要な予算は年  
間4386億円。43兆円あれ  
ば向こう100年給食費をタ  
ダにできるほどだ。

筆者は衆院議員だった20  
19年にフィリピンを訪ね、  
ドゥテルテ政権の安全保障担  
当天統領顧問と面談した。南  
シナ海で中国との領有権争い  
にどう対処しているかを知り

たかった。

顧問はのっけから、「あな  
たは戦争できると思うか」と  
聞いてきた。

筆者が首を横に振ると顧問  
はこう語った。

「私は(中華料理の)飲茶  
が好きで、ハンバーガーもよ  
く食べる。すしもキムチもい  
いし、たまにはウオッカを楽  
しむ。それでいいじゃないか」  
顧問は現実主義を端的に表  
現した。日本のような米国一  
辺倒ではなく、全方位外交か  
ら利益を最大化する。国を守  
る賢い知恵だ。

戦争を望む国民はいない。  
でも危機感をあおり、軍拡を  
志向する政治家はいつの時代  
にも存在する。冷静に現状を  
凝視したい。

生存するための現実的な選  
択は「戦争を回避する」以外  
にない。シンポジウムでは現  
状の危うさと戦争回避の具体  
的な方策を探る。